



2026 全日本ジュニアスキー選手権大会
スノーボード競技・種目：スノーボードクロス
開催要項



- 1 主催 公益財団法人全日本スキー連盟
2 主管 公益財団法人新潟県スキー連盟、かぐらクロス実行委員会
3 公認 國際スキー・スノーボード連盟、公益財団法人全日本スキー連盟
4 後援 湯沢町、一般社団法人湯沢町観光まちづくり機構
5 協力 かぐらスキー場、湯沢町スキー連盟
6 会期 2026年1月24（土）予備日1月25日（日）
7 開催地 新潟県湯沢町 かぐらスキー場 みつまたエリア Mitsumata Ups 'n' Downs
8 実施要項

（1）競技種目

男子スノーボードクロス、女子スノーボードクロス

（2）日程

期日	開始時間	種目・表彰式等	会場
1月23日（金）	17:30～	T C ミーティング	リモート（予定）
1月24日（土）	07:15～08:00	受付	みつまたロープウェイ山麓駅付近
	09:00～09:15	インスペクション	大会コース
	09:20～10:30	公式トレーニング	大会コース
	10:45～11:15	予選	大会コース
	12:30～	決勝	大会コース
	15:00～	表彰式	みつまたロープウェイ山頂駅付近

- 9 競技規則
（1）ドローについてはコンピュータードローとする
（2）フッ素入りワックスの使用を禁止とする
この要項に定めた以外はFIS 競技規則及びSAJ 競技規則最新版による
- 10 参加資格
（1）2025/2026シーズンSAJ会員登録および競技者登録完了者
（2）FIS NJC組についてはFIS 競技者登録を完了した2025年12月31日付で参加資格を全て完了している満15歳以上の者
（3）SAJ安全会、スポーツ傷害保険またはこれに準ずる傷害保険に加入している者
（4）未成年者（満18歳未満）の出場については保護者の同意が得られていること
- 11 組別年齢
（1）小学3年 男女混合 2016年4月2日から2017年4月1日までに生まれた者
（2）小学4.5.6年 男女別 2013年4月2日から2016年4月1日までに生まれた者
（3）中学生 男女別 2010年4月2日から2013年4月1日までに生まれた者
（4）FIS NJC 男女別 2006年1月1日から2010年12月31日までに生まれた者

※ 2010年4月2日から2010年12月31日までに生まれた者は中学生組、又はFIS NJC組を選択できる（ダブルエントリー不可）。但しFIS NJC組についてはFIS競技者登録を完了した2025年12月31日付で参加資格を全て完了している満15歳以上

12 申込み方法 エントリープラスで行う <https://entryplus.jp/index.html>

(1) 申込期間 2025年12月25日～2026年1月10日（定員になり次第締め切り）

(2) 申込締切日 2026年1月10日

(3) 申込先 エントリープラス

(4) 参加料 10,000円（デジエントリー支払期限を過ぎた場合は15,000円）

※ 郵送等は受け付けない

※ いかなる場合も返金は行わない

※ 期限後は saj@kzf-inc.com にメールしてください

13 受付 大会本部は2026年1月22日ごろ〒949-6211新潟県南魚沼郡湯沢町三俣742かぐらスキー場内みつまたスノーボードスクールに開設予定

(1) 大会当日受付は、みつまたロープウェイ山麓駅付近

14 表彰 全日本スキー選手権開催規程に基づき以下の通り表彰する

(1) 各組男子1位から10位

(2) 各組女子1位から10位

※ FIS NJC組の高校生 男子・女子 1位から10位までを表彰する

※ FIS NJC組の男子総合・女子総合 1位から3位までを表彰する

15 傷害措置 参加選手がトレーニング中、又は競技中に何らかの傷害を受けた場合は、主催者側が応急処置を行うが、以後は各自の責任において処理すること。

16 その他 (1)宿泊に関する事項は湯沢町観光協会へ確認すること URL : e-yuzawa.gr.jp

(2)選手コーチ割引リフト券は受付で販売する 5,000円（現金のみ）

※ 小学生以下リフト券無料（リフト券売所で専用チケットを受け取ってください）

(3)公式掲示は競技会場スタートエリアに置く

(4)大会コース内では公式トレーニング用ビブまたは競技用ビブを必ず着用すること

(5)クラッシュヘルメットを着用のこと。着用しない場合はスタートさせない

(6)T Cミーティングにはチームキャプテン及び保護者が必ず出席する事。出席できない場合は選手若しくは代理人が出席すること

(7)取得した個人情報は、大会運営に関する業務以外の目的では使用いたしません

(8)返金が発生した場合は振り込みにて対応する

(9)LINE公式アカウントに登録お願いします：昨年同様 → <https://lin.ee/U8LIRbL>



17 問合わせ

全日本ジュニアスキー選手権大会実行委員会
SBX 担当：福島 大造
Mail : saj@kzf-inc.com

18 スポーツ界における暴力行為根絶宣言

本連盟及び本競技会は「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」に賛同します。

<https://www.joc.or.jp/news/detail.html?id=2947>

<https://www.joc.or.jp/news/download.php?id=2947&fn=bouryokukonzetsusengen%28yoko%29.pdf>

19 全日本スキー選手権開催規程

<http://www.ski-japan.or.jp/wp-content/uploads/310%E3%80%80%E5%85%A8%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%82%B9%E3%82%AD%E3%83%BC%E9%81%B8%E6%89%8B%E6%A8%A9%E5%A4%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E9%96%8B%E5%82%AC%E8%A6%8F%E7%A8%8B.pdf>

20 アンチ・ドーピング

- (1) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール（ドーピング検査対象）大会です。
- (2) 本競技会参加者（未成年者を含む。以下同じ。）は、競技会にエントリーした時点で JADA 規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。（未成年者の同意書については(4)を参照）
- (3) アスリートには教育を受ける権利があります。

「全日本スキー選手権大会」の出場前にしっておくべきアンチ・ドーピングルール

以下の行動を自信をもって行えますか？

ひとつでも「YES」と答えられないものがあった場合は、
下記URLもしくはQRコードから教育特設ページを必ずご確認ください

1. 薬を使用する前に、Global DROで禁止物質を検索することができる
2. Global DROの結果や、専門家に相談した履歴を保管できる
3. TUEのルール、取得するための4つの条件を医師に説明できる
4. TUE申請書を不備なく準備し、適切な申請先に申請できる
5. ドーピング検査時の権利と責務を理解し、行動できる
6. サプリメントのリスクを正しく説明できる



「全日本スキー選手権大会」
教育特設ページ

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたうえで、アスリートは本競技会に参加して下さい。

https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski

(4) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームはJADAのウェブサイトよりダウンロードができます。

<https://www.playtrue.japan.org/jada/u18.html>

(シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。)

未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は未成年時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

(5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

(6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。

(7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADAウェブサイトにて確認してください。<https://www.playtrue.japan.org/>